

ブーツドライヤー CBD-20HW-A

取扱説明書



- ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 漏電による感電防止の為アースコードは必ず接地してください。

株式会社シー・ケー・テクノ



警告



緑色の送風筒内部には、1段につきファンを3台搭載しています。
運転中、下記画像のようにファンカバー付近にものを置いたり近づけると、吸込口に空気が通らなくなり、ファンが正常に稼動しません。そうすると、ファンの上部についているヒーターの温度が過昇になり **最悪の場合火災になる恐れがあります。絶対にファン吸込口をふさがないでください。**



操作パネル内部には、ヒーターと送風ファンを制御する電装品、ブレーカーが内蔵されております。
基板や端子台付近に水がかかると、ショートする可能性があります。

異常状態になった場合に自動的に運転停止を働きかけるサーミスタ制御など、安全装置を幾重にも施しておりますが、電気信号がきちんと送られず暴走してしまう恐れもありますので、**ブレーカー以外は触れない、いじらないようにしてください。また、操作パネル内部に水が入らないようご注意ください。**

I 製品保証規定

本機は、株式会社シー・ケー・テクノが責任をもって厳密なる品質管理を行いこれに合格したものです。従いましてお買い上げ後1年間又は5000時間以内の保証をします。万一保証期間中に故障が生じた場合は無償修正することを保証します。なお、保証期間内でも適用除外項目については有償とさせていただきます。

適用除外項目

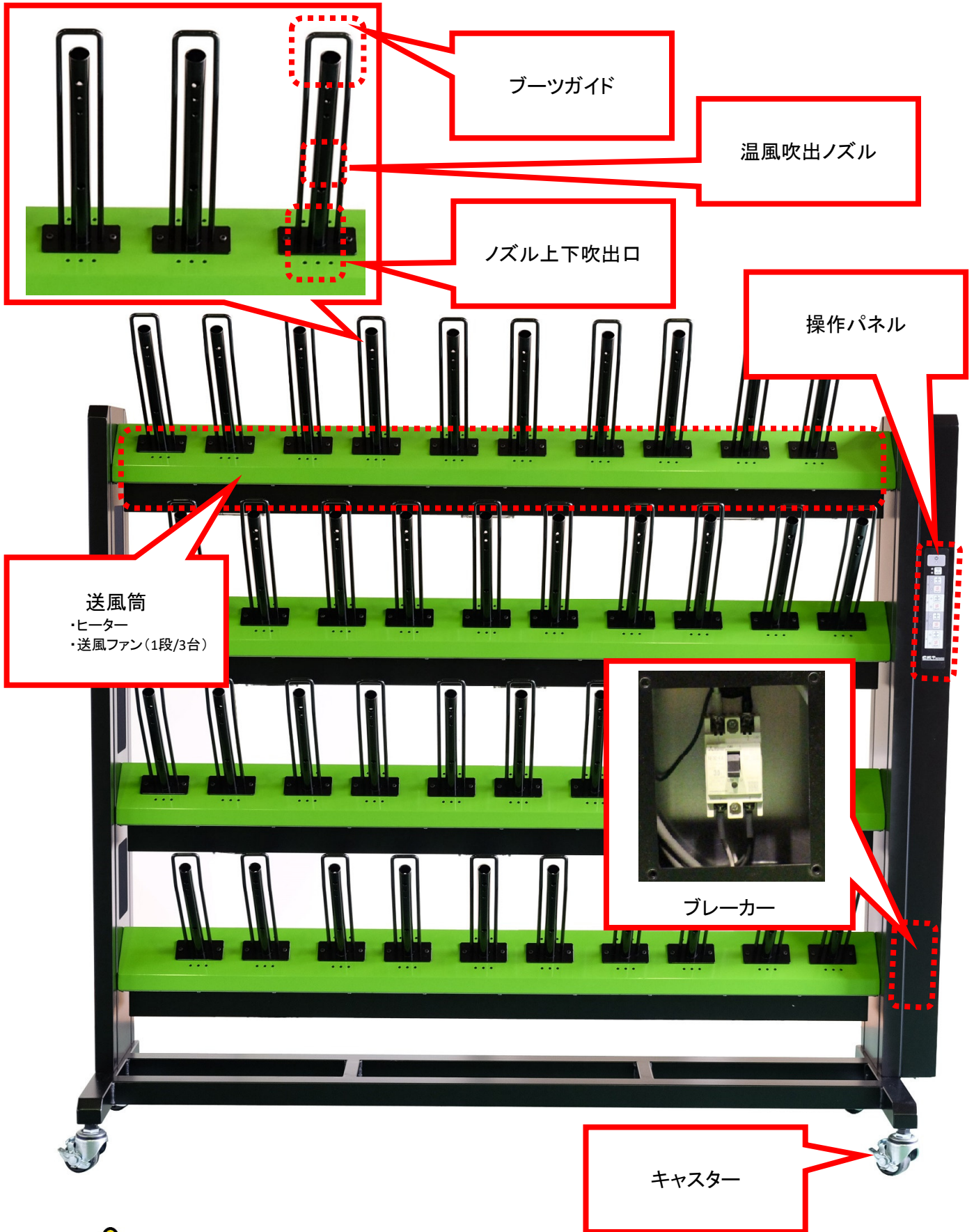
- 1.ご利用にともないしだいに消耗、摩擦する部品(ゴム部分、フィルタ)
- 2.取扱不注意及び誤った使用管理に起因する故障
 - ①添付の説明書以外のご使用による場合
 - ②異常な環境条件に於ける取扱をされた場合
- 3.弊社または弊社販売店以外で行われた修理に起因する故障
※ご使用中、万一故障した場合は取扱店へお申し出ください。
※本機の保証は日本国内で使用する場合に限ります。

合格証印	品質管理部

この保証証は保証書となりますので大切に保管してください。

製造元 株式会社シー・ケー・テクノ
〒381-2225 長野県長野市篠ノ井岡田433-1
TEL:026-292-9811 FAX:026-293-9988
E-mail:ckt-t-o@c-k-techno.jp
<http://www.c-k-techno.jp>

II 各部名称



通電中は機械室内カバーを開き、決して手など触れないでください。大変危険です。


仕様様

仕様表	
型式	CBD-20HW-A
本体寸法	W1758 × D550 × H1543※ノズル部除く
乾燥数	20足
重量	約150kg
設定温度範囲	49°C(固定) ※1
使用周囲温度範囲	10~30°C
運転	タイマー運転(5時間/7時間) / 連続運転(最長16時間)
風量(50Hz)	(2.6m ³ /min × 3台) × 4段
風量(60Hz)	(3m ³ /min × 3台) × 4段
ヒーター(50/60Hz)	(1kw × 1) × 4段
アラーム表示(ランプ点滅)	ファン過負荷時/ヒーター過昇防止サーモ作動時
電源	単相200V
送風機(50/60Hz)	(15.8w × 3台) × 4段 / (14.6w × 3台) × 4段
付属品	キャスター付


※1 周囲温度15°C以下では設定温度49°Cまで到達しない場合があります。

! 送風筒表面温度は高温になります。その場合被乾燥物の変形、変色を引き起こす可能性があります。
送風筒に被乾燥物が直接触れないようご注意ください。


操作パネル/動作説明




電源ランプ
ブレーカーON時点灯




送風ファンランプ
ファン運転時点灯
/異常時点滅



送風ファンスイッチ
送風ファンON/OFF切替




ヒーターランプ
運転時点灯
/冷却運転時点滅(ゆっくり)
/異常時点滅(はやく)



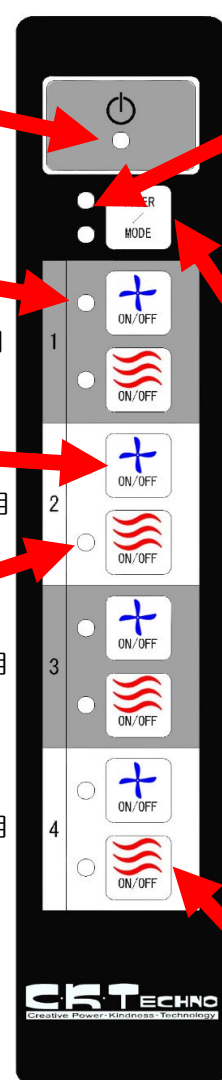
ON/OFF

①1回押すとON(運転開始)
②再度押すとOFF(運転停止)



ON/OFF

①1回押すとON(運転開始)
②再度押すとOFF(運転停止)
※10分間冷却運転後、停止



1段目
2段目
3段目
4段目

CST TECHNO
Creative Power. Kinetics. Technology.

TIMER/MODEランプ
モード設定時点灯/点滅

TIMER/MODEスイッチ

押すと①~④のモード選択ができます
※運転停止後もモードは前回の設定を保持しています。
※段毎の運転を時間差でおこなっていても、最初に運転開始した段がタイプアップすると他の段の運転も同時に停止します。

①ショート運転 (5時間)
: ランプ上点灯
②ロング運転 (7時間)
: ランプ下点灯
③連続運転 (最長16時間)
: ランプ上下点灯
④エコ運転: ランプ上下点滅
※エコ運転を選択した場合自動的に7時間運転となります。

ヒータースイッチ

ヒーターON/OFF切替
※ヒータースイッチをOFFにしても冷却機能により即停止しません。送風ファンが、10分間稼働した後自動停止します。

- 冷却運転中→ランプ点滅
- ヒーター停止→ランプ消灯

IV 操作手順

1. 一次側電源接続

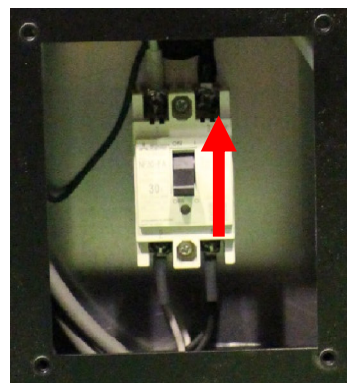
本製品の電源は単相200Vです。

付属の電源ケーブル(長さ5m/サイズ3.5mm²4芯 先端部丸端子R-3.5-5S付)をお客様のブレーカー(電気容量30A)に接続してください。

ブレーカーご用意及び接続は、電機工事専門業者に依頼し行ってください。

1) 基本動作

操作盤のブレーカーをONにしてください。



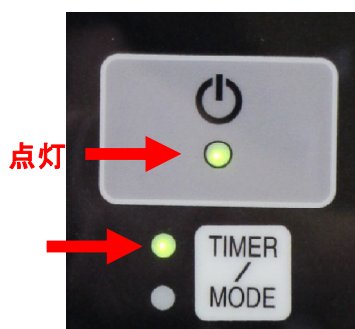
電源ランプが点灯します。

電源が入ると、最初は右画のように上のランプが点灯しています。(ショート運転: 運転は4種類あります)

タイマー/モードスイッチを押すごとに切り替わります。

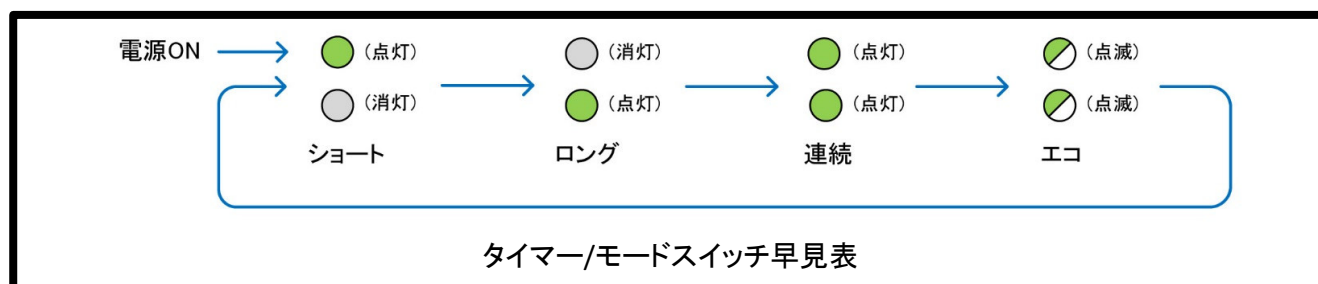
※下図の早見表を参照

※運転中は、タイマー/モードスイッチを押しても切り替わりません。



- ① ショート運転 : 5時間運転
- ② ロング運転 : 7時間運転
- ③ 連続運転 : 連続運転(実際は、安全を考慮して16時間で終了)
- ④ エコ運転 : 7時間運転(最初の2時間と最後の1時間のみヒーターを駆動)

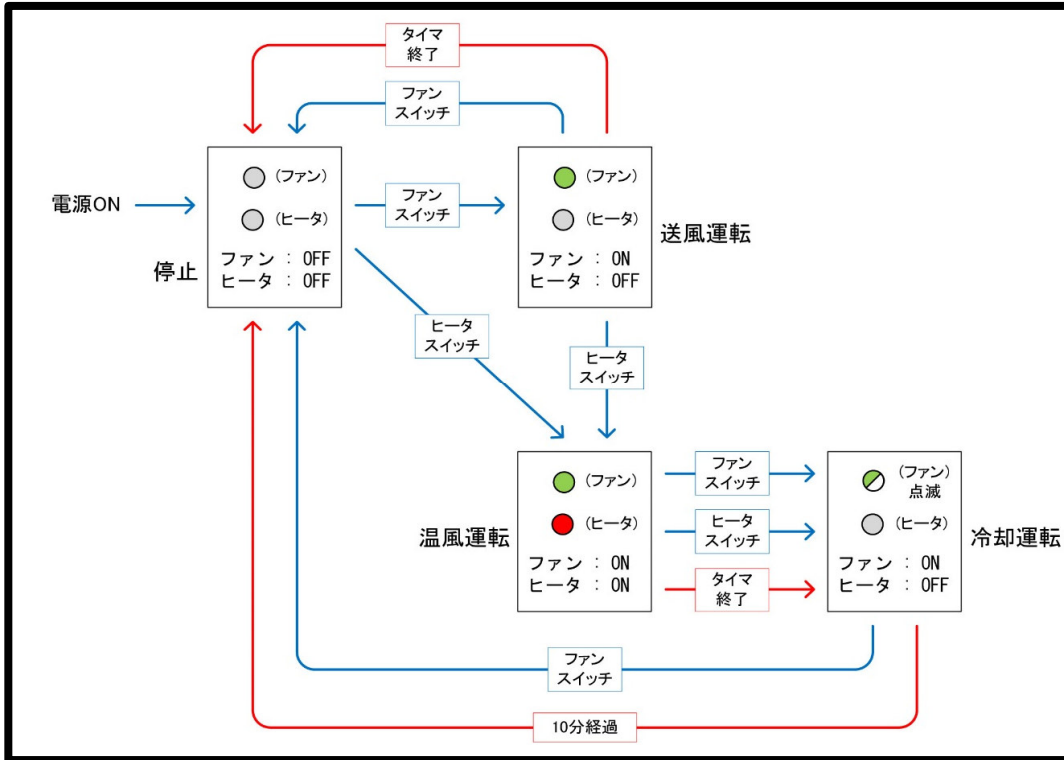
※タイマーは4段共通なので、運転時間は最初に運転を開始したものが基準になります。



IV 操作手順

2) 運転(ショート運転/ロング運転/連続運転)

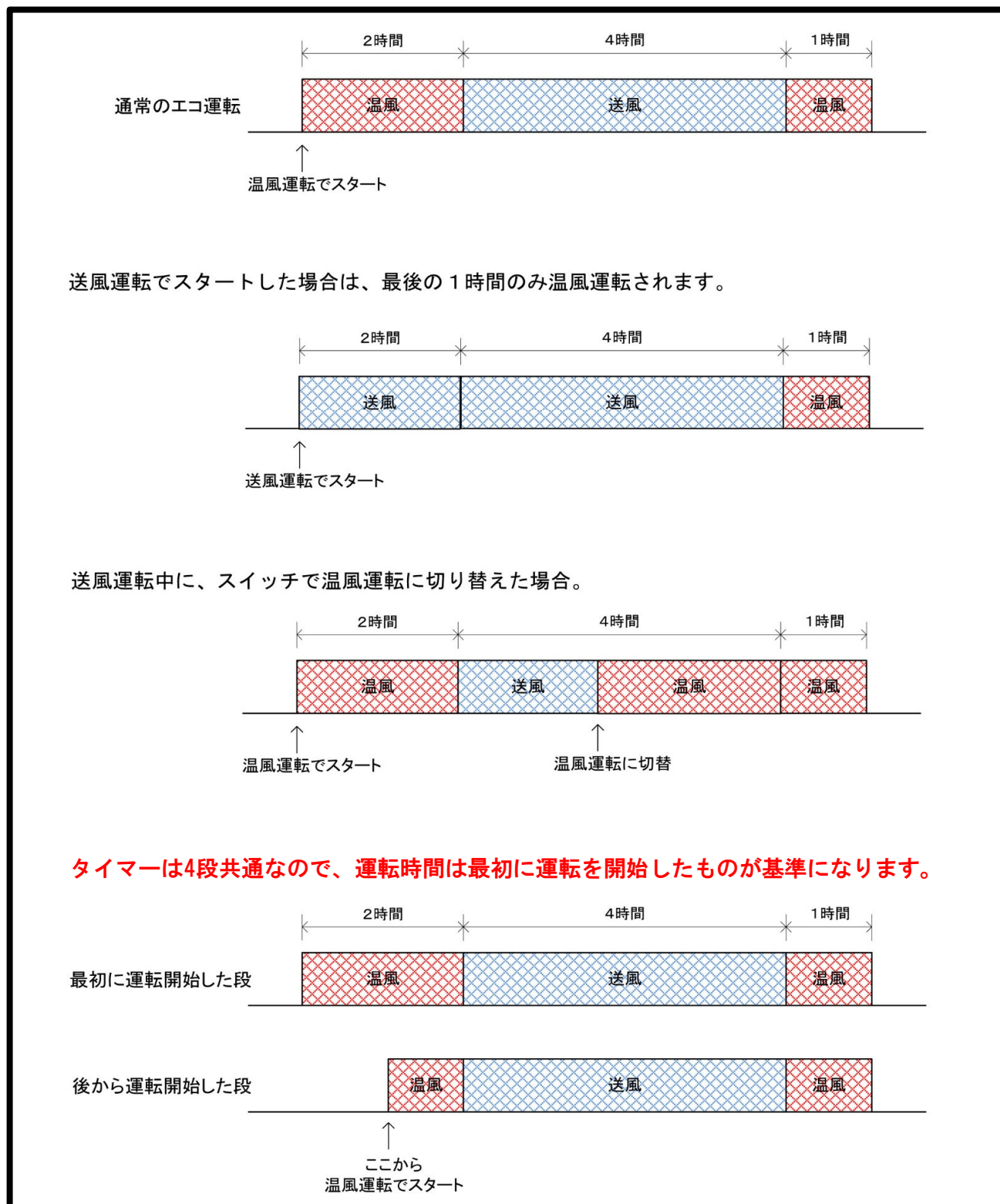
運転は、各段ごとに下図のように切り替わります。
 スイッチを押した場合は青線→、時間が経過した場合は赤線→。
 4段の中で、どれか1つが運転を開始すると、タイマーがスタートします。



IV 操作手順

3) エコ運転

エコ運転は、スタートから2時間経過したらヒーターをOFFにし、終了1時間前にヒーターをONにします。それ以外は、ファンスイッチ又はヒータースイッチで設定した動作が保持されます。このため、通常のエコ運転では温風運転で開始してください。



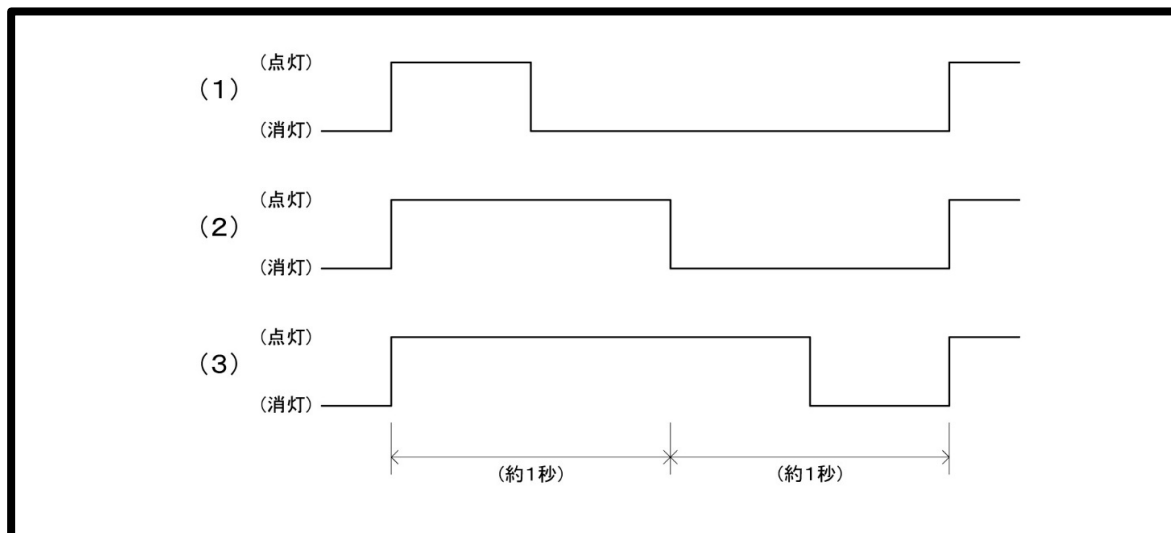
IV 操作手順

4) エラー

温風運転中に、以下のエラーが発生するとヒーターがOFFになり、ヒーターLEDが点滅します。エラー検出は、運転が終了しても保持されます。

- (1) 過昇センサが動作した場合
- (2) サーミスタが60°C以上になった場合
- (3) サーミスタ又はその電気配線が断線した場合

エラーが発生した場合のヒーターLEDの点滅は下図のように異なります。



エラー表示が出た場合は、安全装置が働き10分後に自動停止いたしますが、停止後もエラーは保持されますので、再度運転することはできません。その場合は速やかに弊社か又は販売店までご連絡ください。

※上記(1)～(3)が不作動の場合でも、ヒーター過昇リミットSW(75°C OFF)が作動し、ヒーター回路は遮断されます。但し、表示には出ません。ヒーター運転をしても温風が出なくなります。35°C以下になると復帰します。

V 使用上の注意事項

- ①使用周囲温度は、10℃～30℃の範囲以内でご使用ください。
- ②ブーツドライヤー本体に水滴が付着した場合は、こまめに拭き取ってください。水滴が付着した状態でご使用を続けると、錆びの原因となります。
- ③右端部分にあります操作パネルの点検フタを開けないでください。（電装部品を搭載しておりますので危険です）
- ④本製品は、スキー/スノーボード/工業用長靴専用のブーツ乾燥機です。これ以外の被乾燥体のご使用はできません。長時間の乾燥をされる場合は、ブーツの表面・内部の形状、物性変異をもたらす場合も考えられますのでご注意ください。



4.水平な場所に設置してください。傾いた場所に設置しますと、キャスターにより本機が動いたり、転倒する恐れがあり大変危険です。

VIメンテナンス及び保管方法

・定期的にはこりを除去してください。

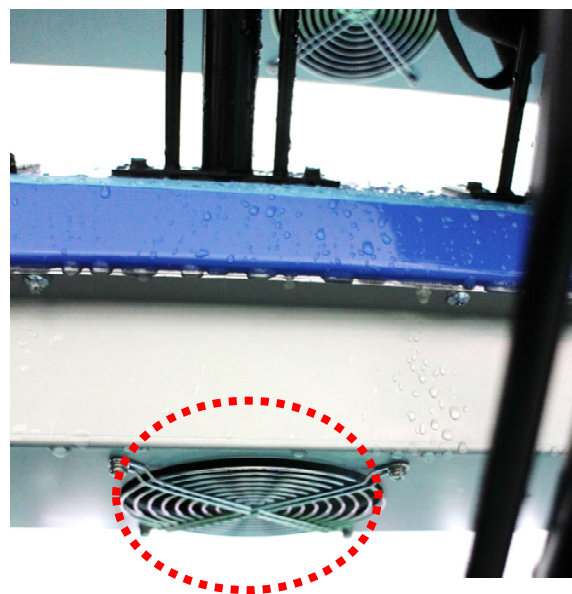


※ほこりを除去せず、そのまま運転を続けると乾燥能力が低下したり、思わぬ事故につながる可能性があります。

1)メンテナンス方法

送風ファンの吸込口は右画のように1段につき3ヶ所、計12ヶ所あります。こちらにほこりが付着していたら定期的に除去してください。

送風ファンの吸込口網にほこりが付着するとファンが正常に稼動しなくなります。



▲点線囲い部分が送風ファンの吸込口

上写真のように水滴がついていたら拭き取る

2)保管方法

一次側電源(メインブレーカー)をOFFにしてください。

汚れ・水滴・ホコリを拭き取りビニールなどをかけ、室内の乾燥した場所で保管してください。

キャスターのストッパーロックを必ずおこなってください。（本機稼動時、保管時ともに）